

Web 開催

2020 年度日本助産師会研修会 ご挨拶

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、新しい生活様式での生活が続いております。皆様におかれましては、医療機関や地域で、女性とその家族へのケアを継続され、最善を尽くされていることに改めまして、敬意を表します。

さて、このような状況の中でも、私たち助産師は、日々進歩する医療や変化する社会状況ならびに支援対象のニーズに対応し、最良のケアを提供するために、自己研鑽を行っていくことが求められています。

様々な研修会が中止となっているなかで、皆様に学びの機会を少しでも提供することが、本会の責務と認識し、この度オンデマンド形式での研修会を安価で提供させていただくこととしました。多くの講義が視聴できますので、ぜひ最大限に活用していただきたいと存じます。

本会はこれまで教育体系に基づいた教育プログラムを提供し、継続教育ポイント制度によって、都道府県助産師会と連携して皆様が自己研鑽される機会を増やすとともに、年間に受講すべき研修会頻度の目安をお示ししてきました。しかしながら、継続教育ポイントは、**来年10月をもって終了することとなります**。終了に対しては、様々なご意見もあると聞いておりますが、オールジャパンで推進を目指す「アドバンス助産師」の申請・更新など、助産師を取り巻く状況の変化のなかで、よりよい教育制度および教育プログラムを構築していくための改革の第一歩です。今後、本年スタートした「産後ケア実務助産師」のみならず、皆様のキャリア支援および対象者の方々への良質な支援がより推進されるような教育制度やプログラムの改革を行っていく予定ですので、ご理解のほどよろしく願いいたします。

この研修会が、皆様が目指すよりよいケア提供への一助となれば幸いです。

2020 年 9 月

公益社団法人日本助産師会 会長 島田 真理恵